

施政方針と予算

地域の元気は産業から

―市民協働によるまちづくり発進―

私は、地域の元気の源は、産業の活性化にあると考えております。その実現のため、有効な戦略に積極的に取り組み、みんなで頑張るまちづくりを進めてまいりたいと、意を新たにしているところです。

そのためには、地域の実情を知る市民や地元企業、そして新しい活動団体であるNPOなどの皆さんと市が相互連携し、地域の持つ恵まれた資源や知恵を生かして、新しい地域社会を構築することが必要です。また、経済的にも自立できる地域づくりに向けた施策が求められています。特に、本市は、首都近郊としての地理的条件や豊かな自然環境、そして果樹産地としての優位性を有しており、都市との交流・連携を通じて共生を目指すこともひとつの選択肢と考えております。

このようことから、豊かな自然が

ら生み出される農水産物、地の利、歴史、文化など、豊富な地域資源を活用していくため、市民の多様な考えを集約し、地域主体の取り組みを支援するための、市民協働のスタートの年にしたいと考えております。

そして、将来像である「きらきら いきいき ふれあい育む 豊かなめぐみ野」の実現に向けて、総合計画に位置付ける5つの基本方針に基づき、まちづくりに取り組んでまいります。

きらきら いきいき
ふれあい育む
豊かなめぐみ野



かすみがうら市長 坪井 透

1 自然と調和した 快適なまちづくり



対面交通に架け替えられた粟田橋

◎ごみ対策Ⅱ減量化に向けた意識の啓発などをねらいに、新治地方広域事務組合環境クリーンセンターへの自己搬入ごみをすべて有料とするなど、一層の減量化とリサイクルに努めます。

◎石岡地方斎場組合の火葬場移転Ⅱ石岡市、小美玉市と連携して取り組みます。
◎市道幹線Ⅱ⑦2644号線(深谷大和田バイパス)⑦55号線(粟田橋)の平成20年度内完成、⑦6号線(新治橋)の平成22年度完成を目指します。
◎コミュニティバスⅡ神立駅、各地区へのアクセス向上などの見直しを行い、4月から新たな運行を開始します。
◎都市計画道路神立停車場線Ⅱ千代田ショッピングモール入口から都市計画道路木田余神立線の間約220メートルの間を、「まちづくり交付金事業」により整備を進め、「にぎわい」のある市街地づくりを目指します。

◎神立駅西口地区整備Ⅱ土浦市、県や関係機関と連携し、方向付けをします。
◎防災・救急Ⅱ総合的な防災訓練を実施します。また、AED(自動体外式除細動器)を、あじさい館、保育所、児童

館へ引き続き設置します。

◎常備消防Ⅱ県の広域化推進計画に基づき、安全確保、効率性などを考慮し、県南ブロックへの加入協議を進めます。

◎百里基地での日米共同訓練Ⅱ騒音の可能性限りの軽減と安全の確保を、県や関係市町と連携し強く要請します。また、再編交付金を活用し、対象地域の生活面の向上に事業を実施します。
◎水道事業Ⅱ安定した水道水の供給ができるよう、浄・配水場の統廃合を言めた全体整備計画の策定を進めます。

Ⅰの主要事業

▼石岡地方斎場組合事業	1, 472万円
▼幹線市道⑦2644号線 整備事業	3億8, 285万円
▼幹線市道⑦55号線 整備事業	6, 830万円
▼幹線市道⑦6号線 整備事業	1億3, 220万円
▼コミュニティバス運行事業	1, 871万円
▼都市計画マスタープラン策定事業	657万円
▼都市計画道路神立停車場線整備事業	8, 097万円
▼防災訓練事業	100万円
▼福祉施設AED設置事業	101万円
▼上水道浄・配水場整備事業	3, 500万円

2 健やか・安心・思いやりのまちづくり



霞ヶ浦地区の保育所では平成21年度から民間運営を予定

◎やまゆり館Ⅱ子育て支援センター・介護予防と健康づくりによる地域福祉や地域コミュニティの拠点とします。
◎国民健康保険Ⅱ後期高齢者医療制度にあわせ、安心して各種の医療サービスが受けられるよう所要の改正を行います。

◎保健予防Ⅱ40歳から74歳までの方を対象に、特定健康診査と特定保健指導を実施します。麻しん・風しんの予防接種対象者を拡充します。

◎高齢者福祉Ⅱ元気な高齢者の支援とともに、介護保険の給付や地域支援事業などの総合的な高齢者施策を実施します。

◎3級ホームヘルパー養成研修Ⅱ中学生や高齢者を対象に、社会福祉協議会と連携協力して実施します。

◎障害者福祉Ⅱ自立支援給付の実施とともに、地域生活支援事業として、在

宅障害者のニーズに応じて支援します。

◎次世代の育成支援Ⅱ不妊治療費助成を継続して行うとともに、妊婦健診に対する市の助成の回数を2回から5回へ増やします。

乳幼児、母子父子家庭、妊産婦などの外来自己負担金の助成を継続して行うほか、児童手当や子育て奨励金も、引き続き支給します。

特に需要の多い大塚児童館の放課後児童クラブでは、小学校2年生と3年生を対象とし、1年生は新たに下稻吉小学校の教室を活用して開設します。

◎霞ヶ浦地区の統合保育所整備Ⅱ民間活力の導入を図るため、公募により選定された民間事業者の保育施設建設に対し、交付金制度を活用した助成などを行いながら、平成21年4月の開所を目指します。

Ⅱの主要事業

▼後期高齢者医療事業	3億3, 852万円
▼特定健康診査事業	2, 572万円
▼3級ホームヘルパー養成事業	62万円
▼障害者地域生活支援事業	4, 341万円
▼妊婦・乳児健康診査事業	2, 343万円
▼放課後児童健全育成事業	4, 064万円

3 豊かな学びと創造のまちづくり



市内の小中学校で英語指導助手を採用した授業を展開

◎学校教育Ⅱティーム・ティーチング(複数の教師による指導 非常勤講師や英語指導助手を引き続き配置します。

◎学校図書室運営Ⅱ各中学校の図書室へ図書などを新たに配置します。

◎相談事業Ⅱ教育支援センターやスクールカウンセラーなどを活用しながら、児童生徒の悩みの解決や保護者の教育相談の充実に努めます。

◎少年のつばさⅡ中学生海外派遣事業を引き続き実施します。

◎校舎などの耐震化Ⅱ実施に向けた計画づくりと併せ、財源を確保すべく、基金制度の創設など、さまざまな角度から検証し、対応します。

◎統廃合Ⅱ国や県の動きを見ながら、

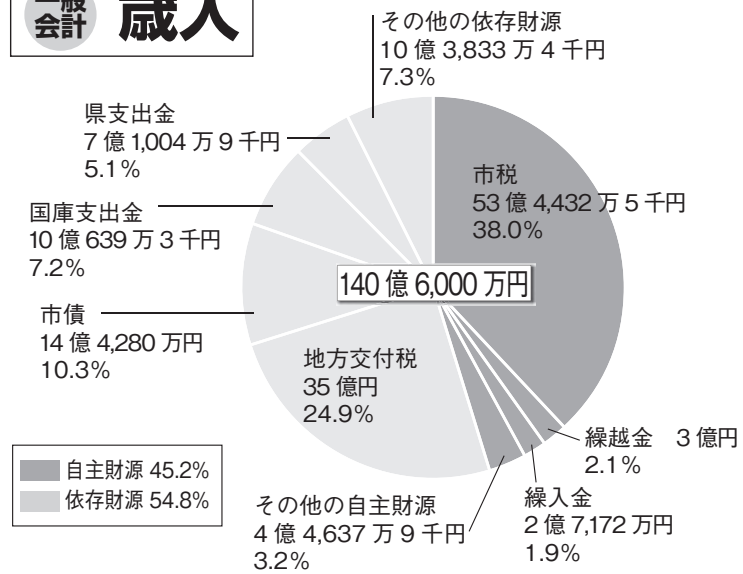
平成20年第1回かずみがうら市議会定例会の初日にあたる3月6日、坪井市長は、市政運営に対する所信と平成20年度の施政方針を述べました。
ここに要約を掲載します。

20 年度一般会計 140 億 6,000 万円 5.9%減

特別会計 97 億 170 万円 12.2%減

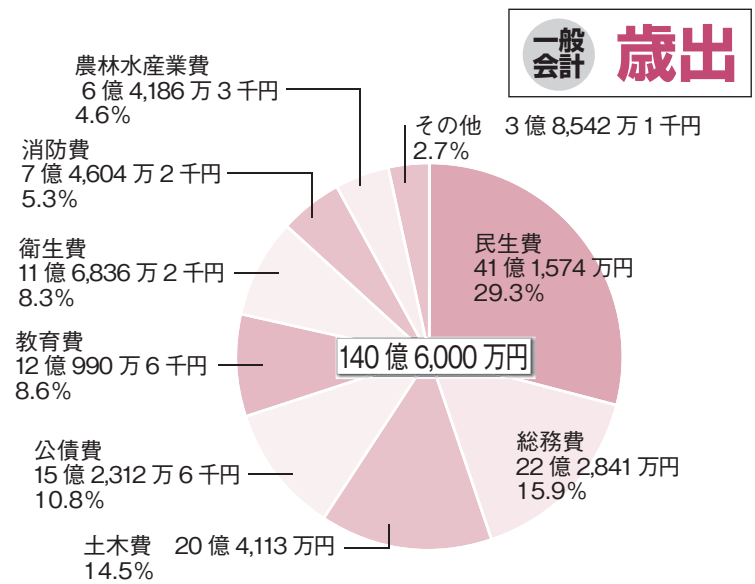
※各項目の割合は小数点第 2 位を四捨五入したもの。

一般会計 歳入

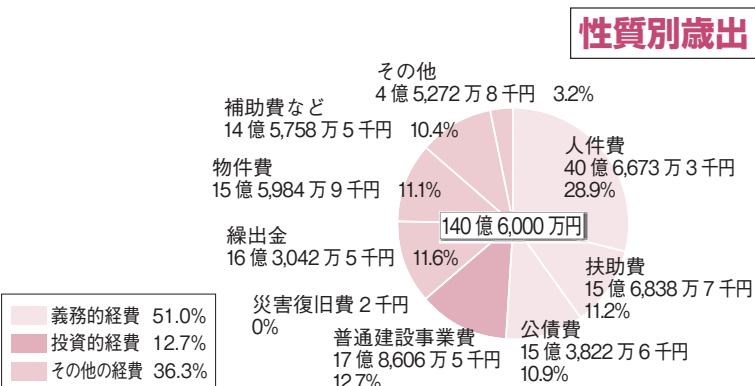


科 目	説 明
市 税	市民税・固定資産税などの税金
繰 越 金	昨年度の予算収支から繰り越されたお金
繰 入 金	市の貯金などから繰り入れたお金
そ の 他 の 自 主 財 源	分担金・負担金、諸収入、使用料・手数料、財産収入、寄附金など
地 方 交 付 税	自治体の財政力に応じて交付されるお金
市 債	建設事業などのための長期借入金
国 庫 支 出 金	国が市に対して、用途を特定し交付する補助金など
県 支 出 金	茨城県が市に対して、用途を特定し交付する補助金など
そ の 他 の 依 存 財 源	地方消費税交付金、地方譲与税、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金など

科 目	説 明
民 生 費	高齢者、障害者、児童福祉、生活保護者などのためのお金
総 務 費	全般的な管理事務、企画調整事務、税務、戸籍、選挙などに使うお金
土 木 費	道路、河川、街路、公園などの維持管理、整備のためのお金
公 債 費	市債の返済のためのお金
教 育 費	小・中学校、生涯学習、文化、芸術などのためのお金
衛 生 費	市民の健康管理、ゴミ処理などのためのお金
消 防 費	消防活動のためのお金
農林水産業費	農業・林業・水産業に対する支援のためのお金
そ の 他	商工業の振興や議会のためのお金



科 目	説 明
人 件 費	議会議員の報酬や職員の給与、勤労の対価として支払われるお金
扶 助 費	生活保護や高齢者、障害者、児童対策などの社会保障に使われるお金
公 債 費	地方債の元金や利子に使われるお金
普 通 建 設 事 業 費	道路の新設・改良、学校や庁舎などの建設のためのお金



性質別歳出

- #### 3 の主要事業
- ▽ 学校図書室運営事業…978万円
 - ▽ 中学生海外派遣事業「少年のつばさ」…850万円
 - ▽ 志筑小学校移転整備事業…9,681万円
 - ▽ 国民文化祭事業…192万円
 - ▽ 図書館図書システム事業…496万円

学校の将来の方向性などを見据え、学区審議会など各方面から意見をいただきます。

◎ 志筑小学校の移転整備Ⅱ平成23年4月開校を目指します。

◎ 生涯学習Ⅱ各種講座の開催とともに引き続き総合型地域スポーツクラブの運営を支援します。

さらに、郷土資料館において特別展「帆引き船と坂本九」を開催し、市と著名人との関わりなどの情報を全国に発信します。

◎ 図書情報システムⅡ市立図書館の図書をインターネットでの検索・予約が可能になるため、有効利用が図れるよう普及推進に努めます。

◎ 食の安全・安心対策Ⅱ生産者団体が実施する残留農薬検査を支援します。

また、果樹についても、従来の化学農薬を低減する生産方法により、害虫の発生を抑えるなど環境にやさしい農業への取り組みを支援します。

◎ 水田経営Ⅱ米の需給の新制度導入とともに、農協と一体となって、そば・大豆・麦・飼料作物などの団地化やブルーベリーなどの新作物を推進し、前向きな担い手を育成・支援します。

◎ 水産支援Ⅱ水産資源の確保と水産加工品の消費拡大により、漁業経営の安定を図るとともに、県と連携して網い



「湖山の宝」発掘プロジェクトの一環で行われた「食発見コンテスト」

4 活力ある産業を育てるまちづくり

けず養殖業の再編対策に取り組みます。

◎ 消費者支援Ⅱ住民から相談を受け、暮らしに役立つ情報を提供するため、消費生活センターを設置します。

◎ 観光交流Ⅱ広域観光と連携し、「湖山の宝めぐり」として、市内の地域資源を有効活用して新たな体験交流プログラムを実施し、農業、観光業、商業の相乗的な発展を目指します。

◎ かすみがうら祭・あゆみ祭りⅡ交流人口の拡大に努め、地域の活性化や魅力ある地域づくりを進めます。

4 の主要事業

- ▽ 農業経営基盤強化促進対策事業…176万円
- ▽ 食の安全・安心対策事業…50万円
- ▽ 消費者支援事業…266万円
- ▽ 観光交流推進事業…1,057万円
- ▽ かすみがうら祭事業…979万円



「市民と協働のまちづくり」の第一歩となる市民懇談会

5 みんなでつくる連携と協働のまちづくり

◎ 市民協働Ⅱ市民懇談会やまちづくり委員会を開催し、幅広く市民の声を行政に反映させていきます。

◎ 男女共同参画Ⅱ計画に基づき、男女があらゆる活動に参加できる環境づくりの推進に努めます。

◎ 霞ヶ浦庁舎移転Ⅱ事業内容の精査を行い、平成22年4月開所を目指します。

◎ 指定管理者制度Ⅱ平成20年度から、水族館など3力所に導入します。

◎ 財政運営Ⅱ中長期的視点に立ち、収納率の向上を図り、歳入を確保し徹底した歳出改革を進めます。また、合併特別債活用事業や大規模建設事業などについて、長期財政見込を踏まえた見直しを進めます。

◎ 特別会計Ⅱ公共下水道事業、農業集落排水事業において、公的資金補償免除線上償還制度を活用した借り換えにより、償還金の軽減を図ります。

5 の主要事業

- ▽ 市民協働推進事業…20万円
- ▽ コミュニティ助成事業…500万円
- ▽ 地域集会施設整備費補助事業…668万円
- ▽ 水族館管理運営事業（指定管理者制度）…765万円
- ▽ 公的資金補償金免除線上償還事業…5億3,293万円

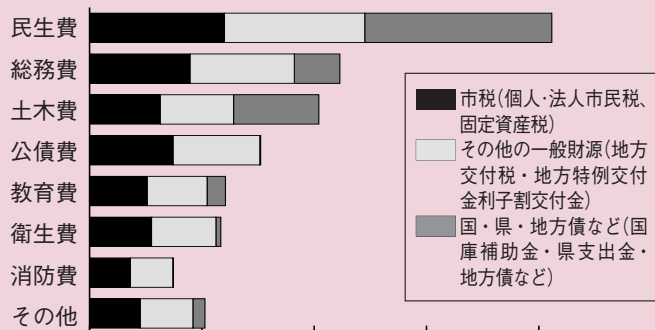
【施政方針についての問い合わせ先】
企画課 ☎内線1564

税金などの一般財源と特定財源の割合

市の行政活動のためのお金は、市民からの税金と国からの地方交付税などの「一般財源」と、特定の目的に使われる国や県からの補助金や地方債などの「特定財源」に分けられます。この一般財源と特定財源の比率は約 8 : 2 です。また、一般財源のうち市税は 49% を占めています。

平成 20 年度当初予算では、民生費の構成比がもっとも高く、続いて総務費、土木費に多く使われているのが分かります。

一般財源と特定財源で比較すると、民生費は国や県からの補助金の割合が高く、土木費は地方債などの財源を活用しています。また、公債費や消防費などは、ほぼ一般財源で賄っています。



今年度の収入と支出の特徴

一般会計は、140億6千万円で、前年度に比較し、5.9%減額予算となっています。主な理由としては、やまゆり館の建設が終了したことや、将来負担となる借金を考慮し、起債事業の見直しを図り、道路整備事業などの平準化を図ることで建設事業が減少しています。

また、特別会計は、75歳以上の対象の後期高齢者医療制度が広域連合により発足したことを受け、前年度より13億4,400万円減額しています。

す。また、下水道事業と農業集落排水事業は、金利の高かったときの地方債の借換えを行い、金利を減少させることで将来の住民負担を下げる取り組みを行います。

地域と住民が、安心できるまちづくりの推進と持続的な住民サービスを確立する基盤づくりを強化するための財源配分に努めました。

【予算についての問い合わせ先】
財政課 ☎内線1571

企業会計

民間企業における会計と同じで、事業の収益で支出を賄う独立採算制の会計です。

企業会計	会計名		予算額	前年度比(%)
	水道事業	収益的収支		
		収入	10億7,575万2千円	▲2.9
		支出	10億7,572万3千円	▲2.8
		資本的収支		
		収入	1億7,240万円	34.4
		支出	4億9,270万6千円	7.0

※資本的収支の不足額3億2,030万6千円は、過年度分損益勘定留保資金で補てん

特別会計

特定の事業を行う場合に、一般会計と区分し経理する会計です。

特別会計	会計名	予算額	前年度比(%)
	国民健康保険	46億9,293万2千円	9.2
	老人保健	2億8,067万8千円	▲91.3
	後期高齢者医療	5億3,994万2千円	新規
	下水道事業	14億9,247万9千円	47.4
	農業集落排水事業	4億3,198万3千円	20.8
	介護保険	22億5,812万1千円	5.2
	土地取得	556万5千円	▲71.2
合計		97億170万円	▲12.2

有料広告欄